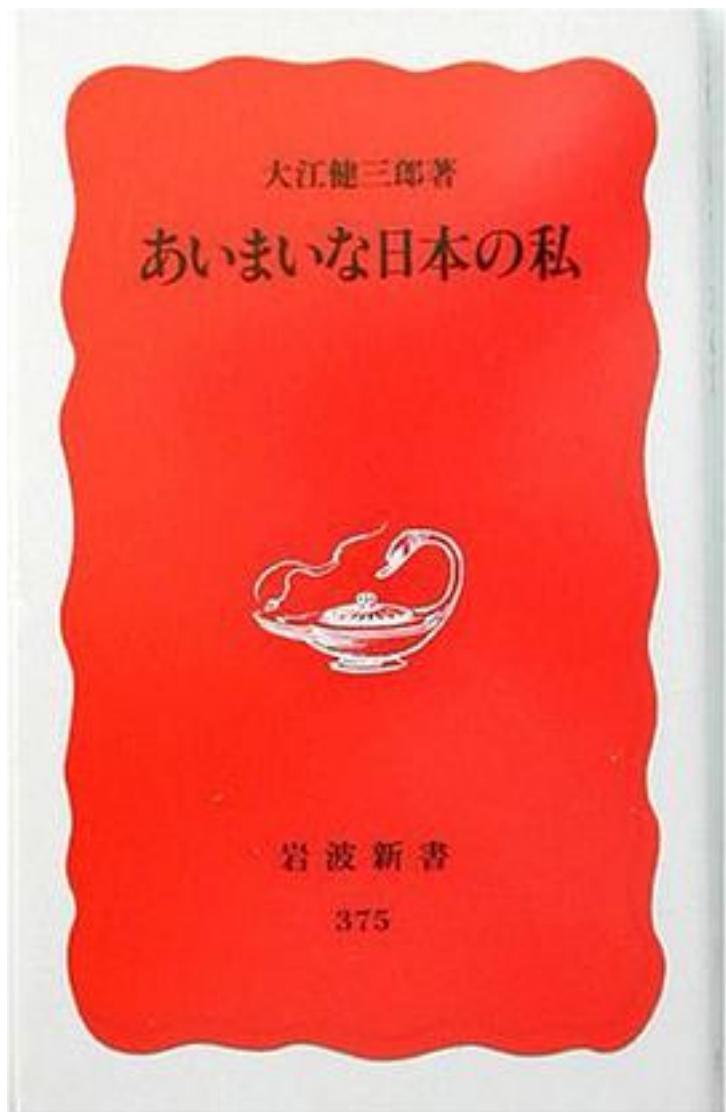


あいまいな日本の私



[あいまいな日本の私 下载链接1](#)

著者:[日] 大江健三郎

出版者:岩波書店

出版时间:1995

装帧:新書

isbn:9784004303756

大江健三郎の作品は大学時代に読んで、その難解さに挫折した記憶があるのですが、講演集から再チャレンジしてみます。読書メモをご共有。

内容紹介

1994年ノーベル文学賞受賞記念講演ほか、全九編の講演がまとめられたもの。講演のタイトルは以下。

あいまいな（アムビギュアス）な日本の私

*

癒される者

新しい光の音楽と深まりについて

「家族のきずな」の両義性

*

井伏さんの祈りとリアリズム

*

日米の新しい文化関係のために

北欧で日本文化を語る

回路を閉じた日本人でなく

世界文学は日本文学たりうるか？

著者略歴

大江/健三郎

1935年愛媛県に生まれる。1959年東京大学文学部フランス文学科卒業。現在、作家(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

作者紹介:

目録: あいまいな（アムビギュアス）な日本の私

*

癒される者

新しい光の音楽と深まりについて

「家族のきずな」の両義性

*

井伏さんの祈りとリアリズム

*

日米の新しい文化関係のために

北欧で日本文化を語る
回路を閉じた日本人でなく
世界文学は日本文学たりうるか?
・・・・・ (收起)

[あいまいな日本の私](#) [下载链接1](#)

标签

日本文学

文学

评论

劈情操入门书

[あいまいな日本の私](#) [下载链接1](#)

书评

[あいまいな日本の私](#) [下载链接1](#)